

2020年3月期 第2四半期

決算説明会

2019年12月3日



決算概況

2020年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【連結】

(単位:百万円)

	19年3月期 2Q累計実績	20年3月期 2Q累計実績	差異	増減率	20年3月期 2Q期初予想
情報・印刷・産業システム機材	10,001	9,959	△42	△0.4%	10,457
金融汎用・選挙システム機材	2,630	4,858	2,228	84.7%	4,130
紙 ・ 紙 加 工 品	4,863	4,904	41	0.8%	4,974
不動産賃貸・リース事業等	115	128	13	11.3%	130
売上高合計	17,611	19,851	2,240	12.7%	19,692
営業利益	△69	1,127	1,196	—	875
経常利益	△29	1,153	1,182	—	892
四半期純利益	5	899	894	—	559
1株利益	72銭	120円83銭			

*「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「四半期純利益」と表記しています。

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2020年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【 単 体 】

(単位:百万円)

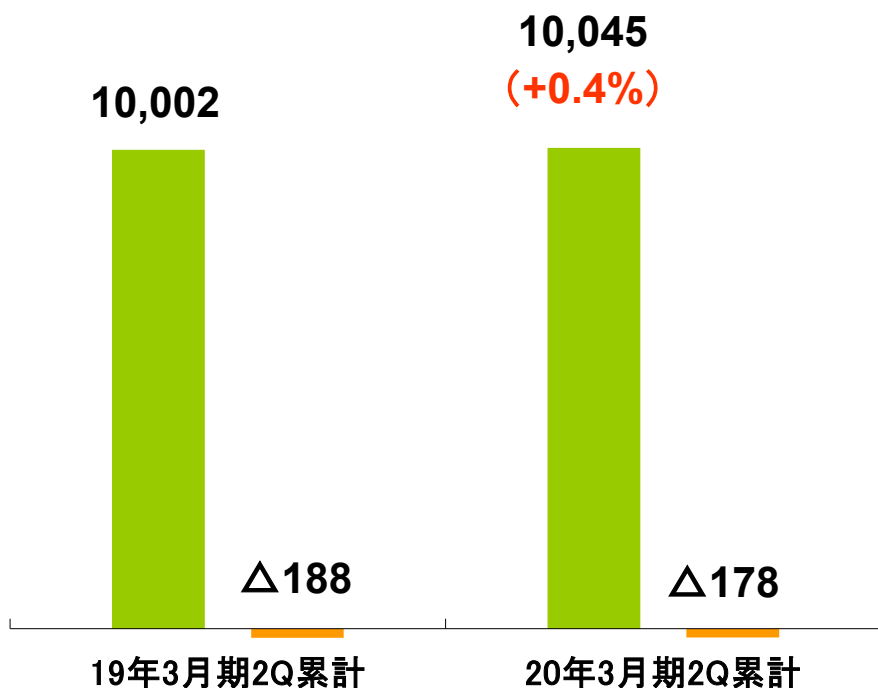
	19年3月期 2Q累計実績	20年3月期 2Q累計実績	差 異	増 減 率	20年3月期 2Q期初予想
情報・産業システム機材	2,939	3,163	224	7.6%	3,270
印刷システム機材	5,590	5,357	△233	△4.2%	5,770
金融汎用システム機材	1,208	674	△534	△44.2%	970
選挙システム機材	1,422	4,090	2,668	187.6%	3,050
紙・紙加工品	2,547	2,493	△54	△2.1%	2,640
売上高合計	13,708	15,779	2,071	15.1%	15,700
営業利益	11	502	491	—	423
経常利益	46	586	540	—	478
四半期純利益	125	528	403	322.4%	300
1株利益	16円91銭	70円95銭			

■ 情報・印刷・産業システム機材

売上高・営業利益

単位:百万円
():前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高:100億45百万円(前年同期比0.4%増)

■情報・産業システム機材:

- ・スキャナー等の電子化機器販売が好調のほか、工業用検査機材や業務用ろ過フィルターの販売も概ね順調。
- ・「文書のデジタル化事業」は官公庁からの大型案件の受注が伸び悩むも若干増収。

■印刷システム機材:

印刷材料の販売は概ね順調も、印刷機器の販売が低調で若干減収。収益性は若干改善。

営業損失

営業損失:1億78百万円
(前年同期は1億88百万円の営業損失)

■印刷システム機材の収益性改善で損失が若干縮小。

金融汎用・選挙システム機材

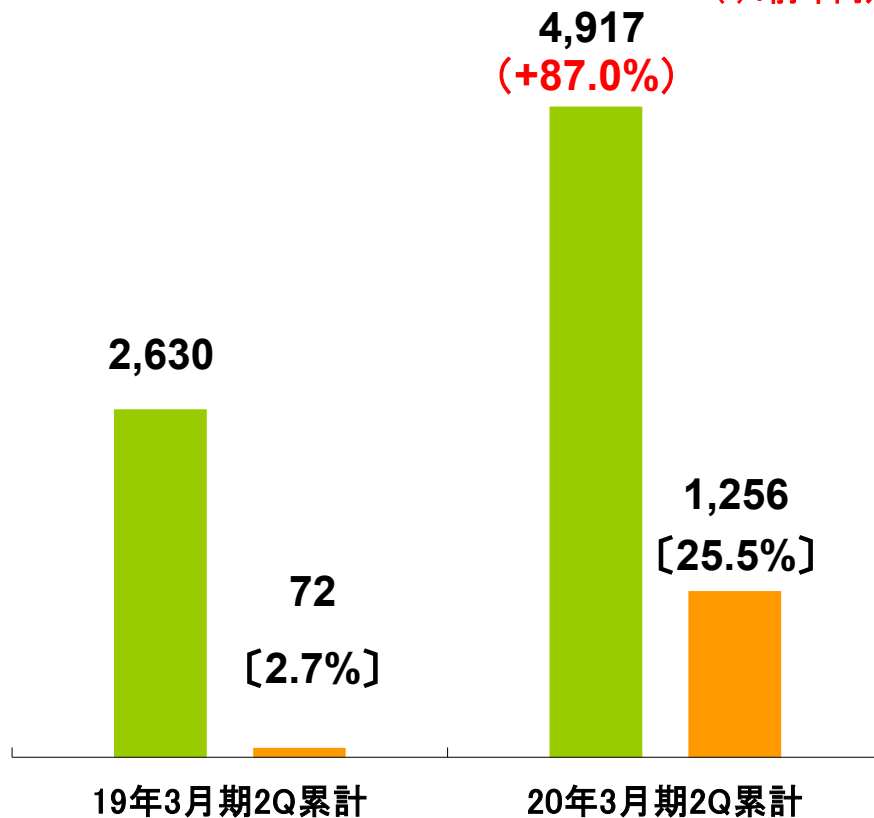
売上高・営業利益

単位:百万円

[]:営業利益率

():前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



ポイント

売上高

* セグメント間の内部売上高を含む

売上高:49億17百万円(前年同期比87.0%増)

金融汎用システム機材:

金融機関向け貨幣処理機器の販売が投資抑制の影響で減収。

選挙システム機材:

・統一地方選挙や参議院選挙向けに、投票用紙交付機の新製品、投票用紙分類機や計数機などの機器販売が好調。

・投開票管理システムの販売も伸長。

⇒3倍近く的大幅増収。

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については左ページの単体表を参照。

営業利益

営業利益:12億56百万円

(前年同期は72百万円の営業利益)

■選挙システム機材の大幅増収により利益率向上し、大幅増益。

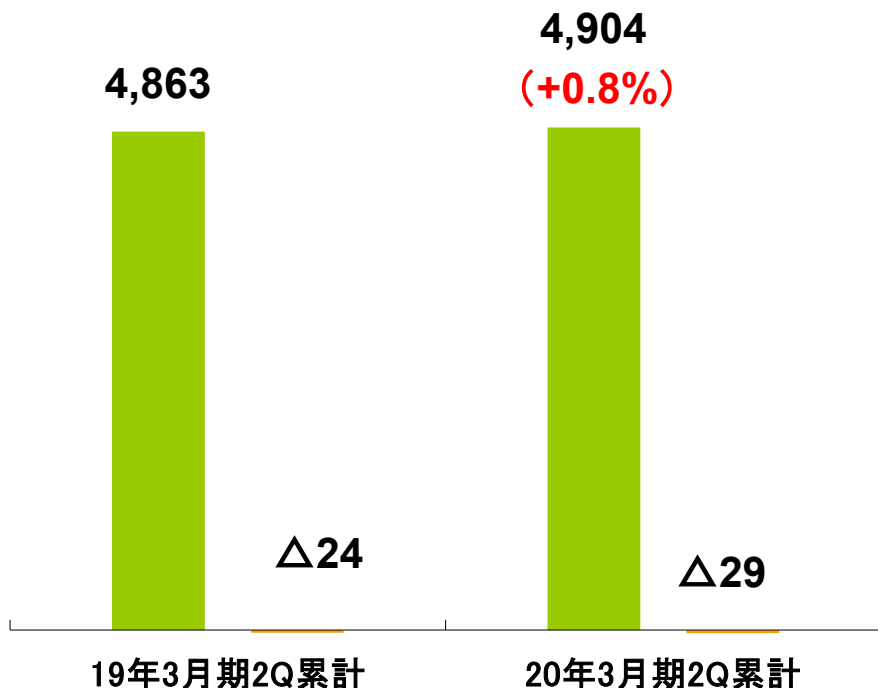
■ 紙・紙加工品

売上高・営業利益

単位:百万円

():前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高:49億4百万円(前年同期比0.8%増)

- 医薬品向け紙器用板紙の販売は伸長するも、印刷用紙の販売が需要減少の影響で減収。(単体)
- 子会社エム・ビー・エス(株)における感圧紙等の販売は概ね順調。

営業損失

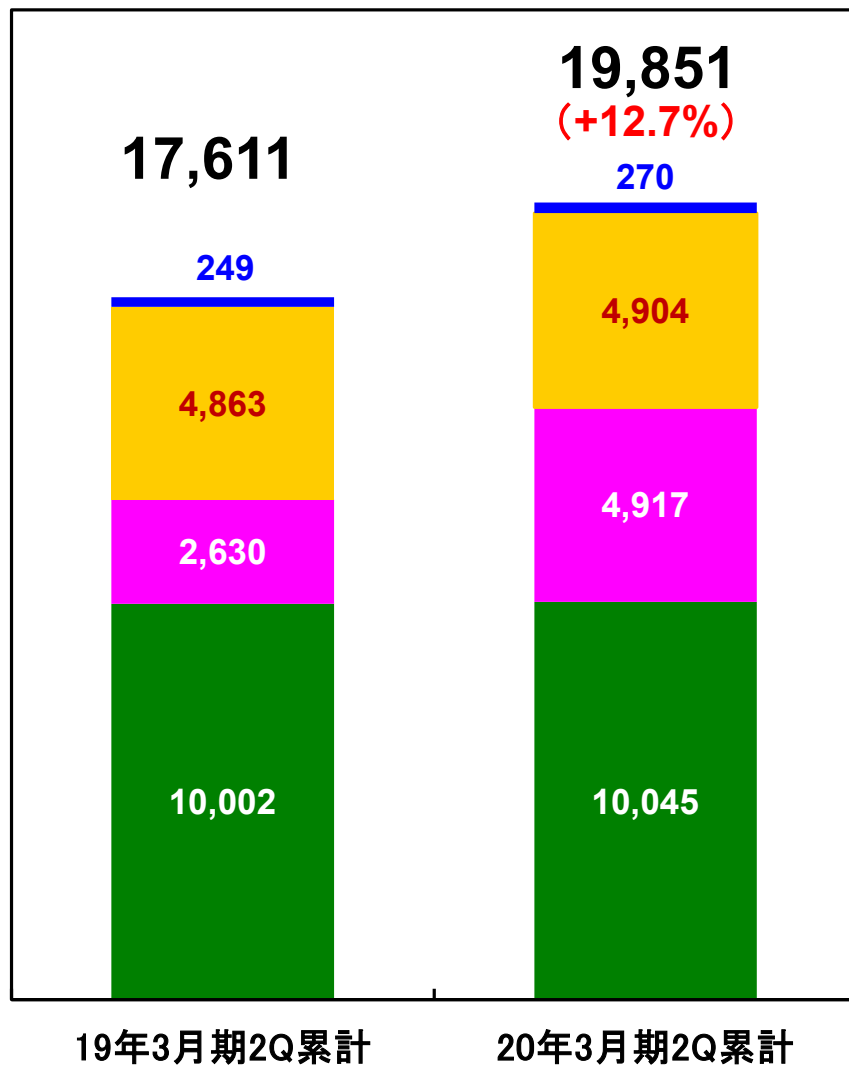
営業損失:29百万円
(前年同期は営業損失24百万円)

- 単体事業の減収と収益性低下により損失が若干拡大。

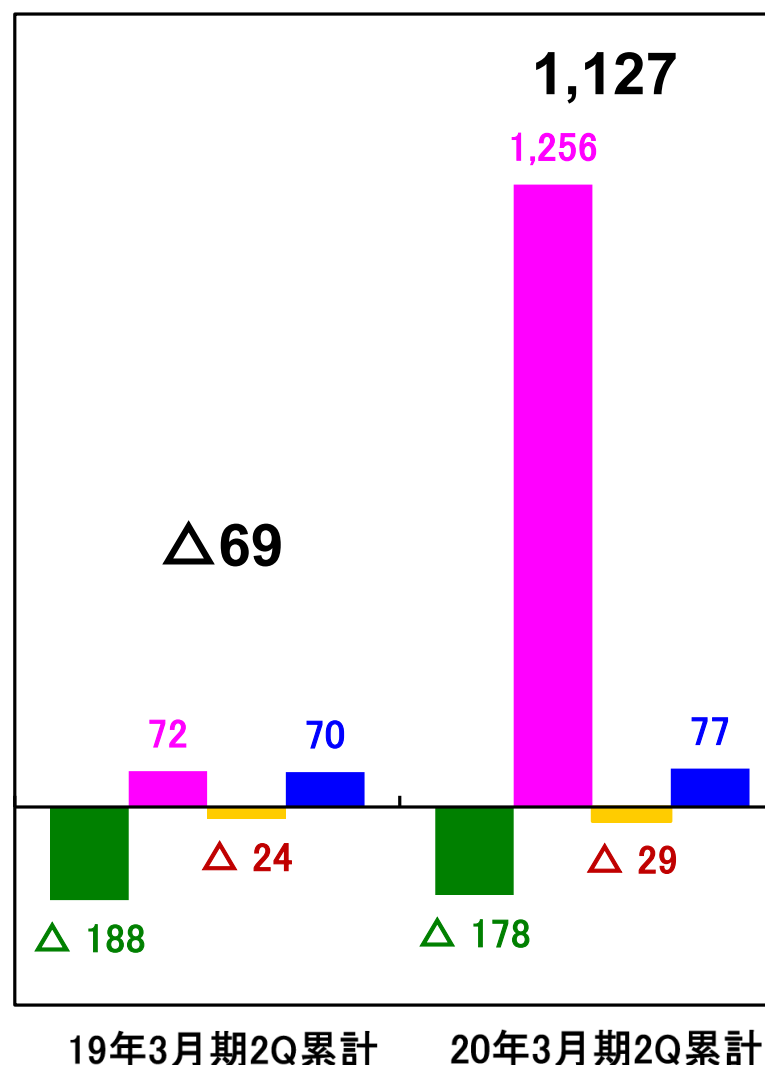
セグメント別売上高・営業利益(前年同期比)

売上高

* セグメント間の内部売上高を含む



営業利益



単位:百万円
():前年同期比

- 情報・印刷・産業システム機材
- 金融汎用・選挙システム機材
- 紙・紙加工品
- 不動産賃貸・リース事業等

2020年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【連結】

* セグメント間の内部売上高を含む

■ セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		19年3月期 2Q累計実績	20年3月期 2Q累計実績	差異	増減率
情報・印刷・産業 システム機材	売上高	10,002	10,045	43	0.4%
	営業利益	△188	△178	10	—
金融汎用・選挙 システム機材	売上高	2,630	4,917	2,287	87.0%
	営業利益	72	1,256	1,184	—
紙・紙加工品	売上高	4,863	4,904	41	0.8%
	営業利益	△24	△29	△5	—
不動産賃貸・ リース事業等	売上高	249	270	21	8.4%
	営業利益	70	77	7	10.0%
消 去	売上高	△135	△286	△151	—
	営業利益	1	1	0	—
合 計	売上高	17,611	19,851	2,240	12.7%
	営業利益	△69	1,127	1,196	—

2020年3月期通期 見通し 前期対比

【 連結 】

(単位:百万円)

	19年3月期 実績	20年3月期 見通し	差 異	増 減 率	20年3月期 期初予想
情報・印刷・産業システム機材	21,501	21,126	△375	△1.7%	21,847
金融汎用・選挙システム機材	5,506	6,885	1,379	25.0%	6,220
紙 ・ 紙 加 工 品	9,885	9,862	△23	△0.2%	9,969
不動産賃貸・リース事業等	242	261	19	7.9%	264
売上高合計	37,135	38,137	1,002	2.7%	38,300
営業利益	306	1,375	1,069	348.2%	1,124
経常利益	387	1,423	1,036	267.6%	1,161
純 利 益	183	1,048	865	470.9%	721
1 株 利 益	24円66銭	140円80銭			

*「親会社株主に帰属する当期純利益」を「純利益」と表記しています。

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2020年3月期通期 見通し 前期対比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	19年3月期 実績	20年3月期 見通し	差 異	増 減 率	20年3月期 期初予想
情報・産業システム機材	6,416	6,973	557	8.7%	7,100
印刷システム機材	11,870	11,257	△613	△5.2%	11,800
金融汎用システム機材	2,037	1,714	△323	△15.9%	2,000
選挙システム機材	3,386	5,010	1,624	48.0%	4,000
紙 ・ 紙 加 工 品	5,191	5,093	△98	△1.9%	5,300
売上高合計	28,902	30,049	1,147	4.0%	30,200
営業利益	59	548	489	828.8%	470
経常利益	152	686	534	351.3%	578
当期利益	159	583	424	266.7%	355
1株利益	21円41銭	78円32銭			

【下半期の見通し】

■ 選挙システム機材：地方選挙向け販売が順調

- 売上高見通し(単体通期): 50億10百万円 (期初予想比10億10百万円増)
【過去最高額】

■ 情報システム機材分野「文書のデジタル化事業」(メディアコンバート事業)： 年度末需要を取り込む

- 事業売上高見通し(連結通期): 35億47百万円 (前年比2億21百万円増)

■ 印刷システム機材：

印刷機器の販売 → 厳しい状況続く

- 売上高見通し(単体通期): 112億57百万円 (前年比6億13百万円減)

▶▶▶ 通期業績は、自社開発商品「選挙システム機材」の増収効果により
微増収で大幅増益の見通し

利益配分について(配当金)

基本方針: 「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」

中間配当金

- 特別配当 8円増配
- 普通配当 12円

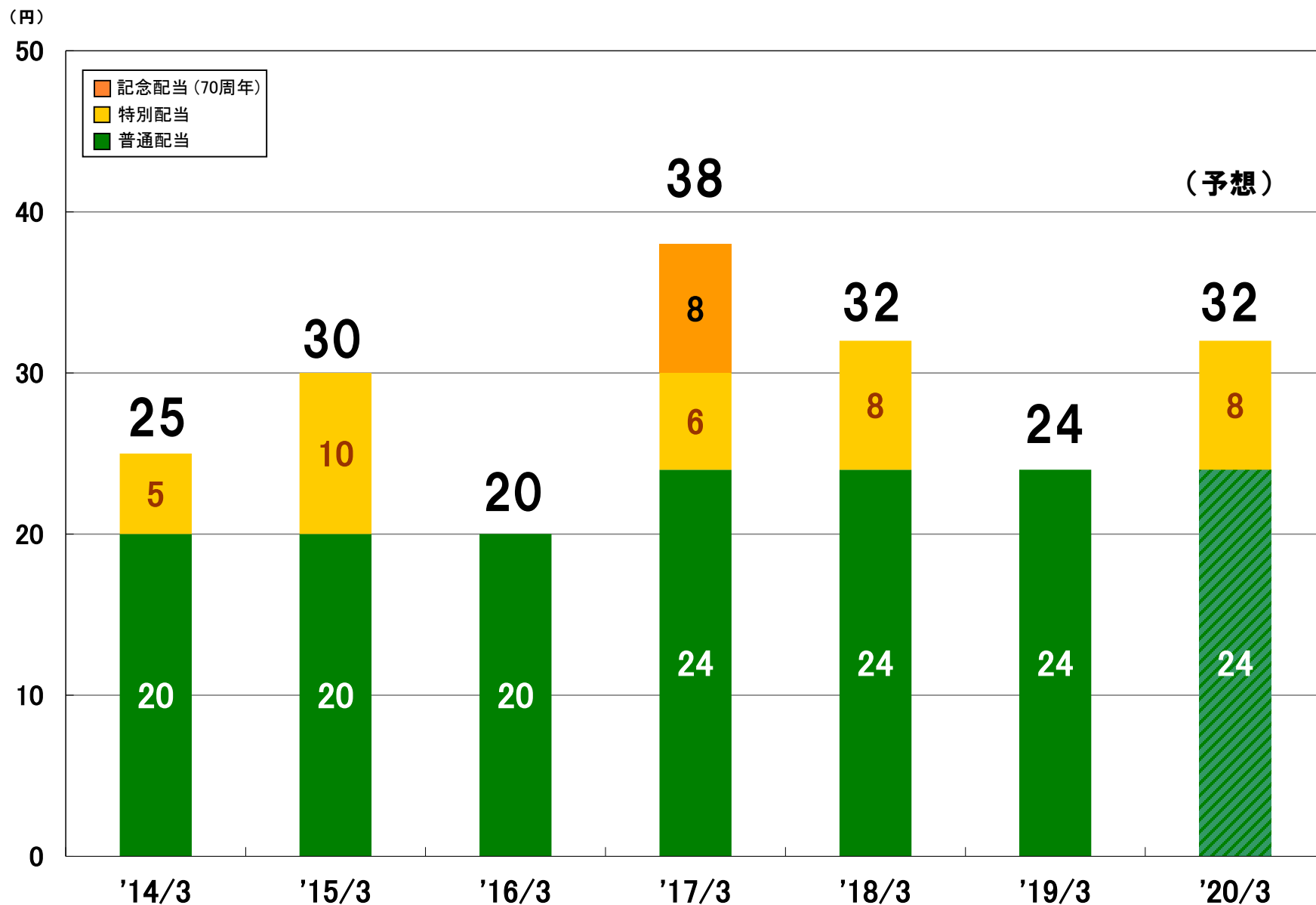
合計 20円

年間配当金

- 中間配当(決定) 20円 (普通配当12円 + 特別配当 8円)
- 期末配当(予想) 12円 (普通配当12円)

年間予想 32円 (普通配当24円 + 特別配当 8円)

年間配当金の推移

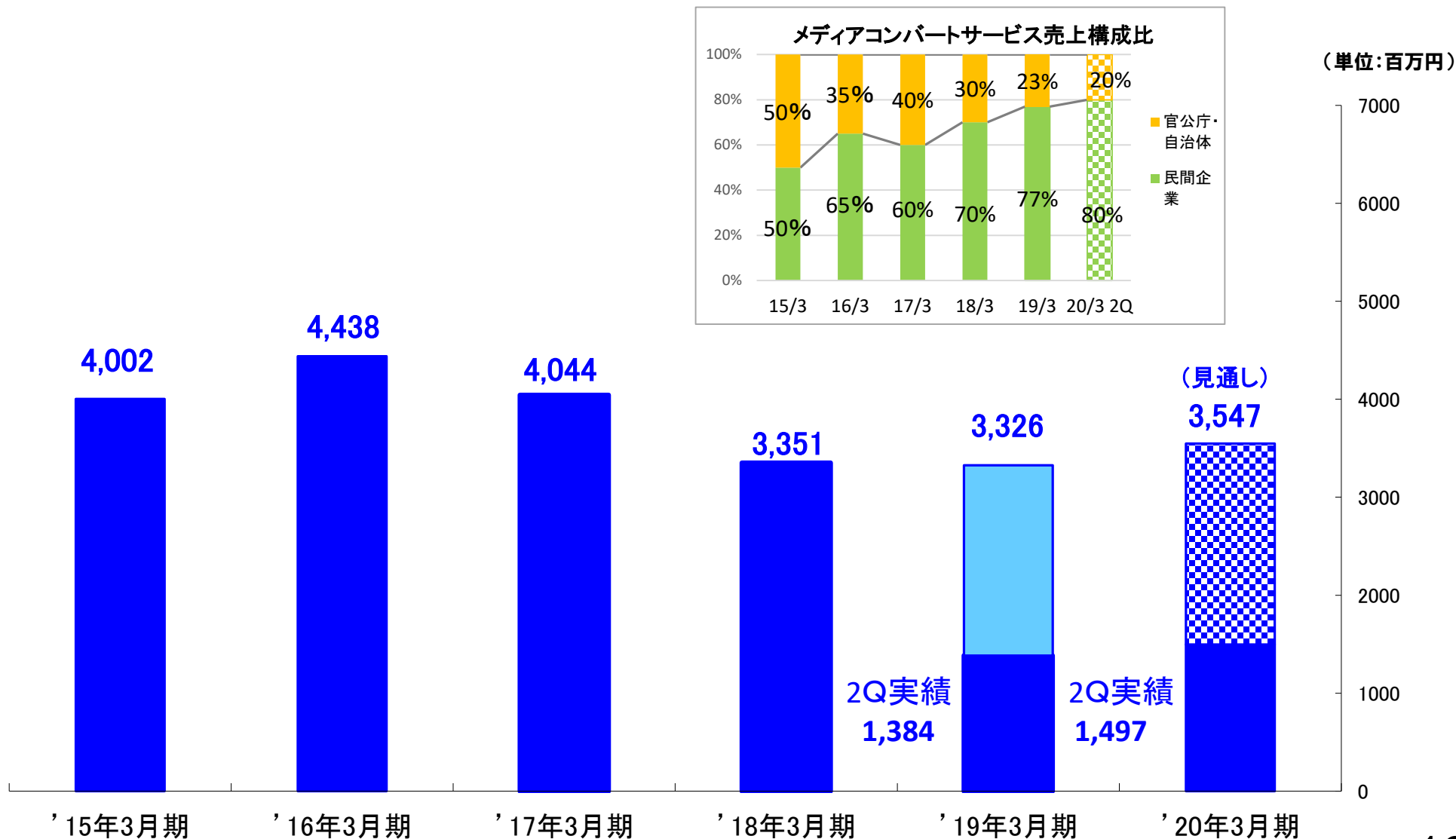


各事業の状況

メディアコンバート事業：連結売上高

(情報・印刷・産業システム機材)

■ メディアコンバート：文書・図面など各種情報のデジタル化業務等の受託



デジタルアーカイブ事業の強化(メディアコンバート事業) (情報・印刷・産業システム機材)

■「デジタルアーカイブ事業」の譲受 (2019年5月)

- JPEG2000 エンコード技術
 - インターネットへの公開システム技術
- 獲得



JPEG2000

- ISO国際規格
- 高画質の画像を高速で簡単にPCやスマホで操作
- 米国では国会図書館や公文書館、NASAなどが採用

他社と差別化 = 価格競争から脱却

日本では「JPEG2000」の提案ベンダー少ない

メディアコンバート事業のさらなる拡大

マイクロフィルター(業務用ろ過フィルター)[1]

(情報・産業システム機材)

■ **機能** マイクロメートル単位の微粒子・微生物を「ろ過」によって分離・除去



カートリッジタイプ

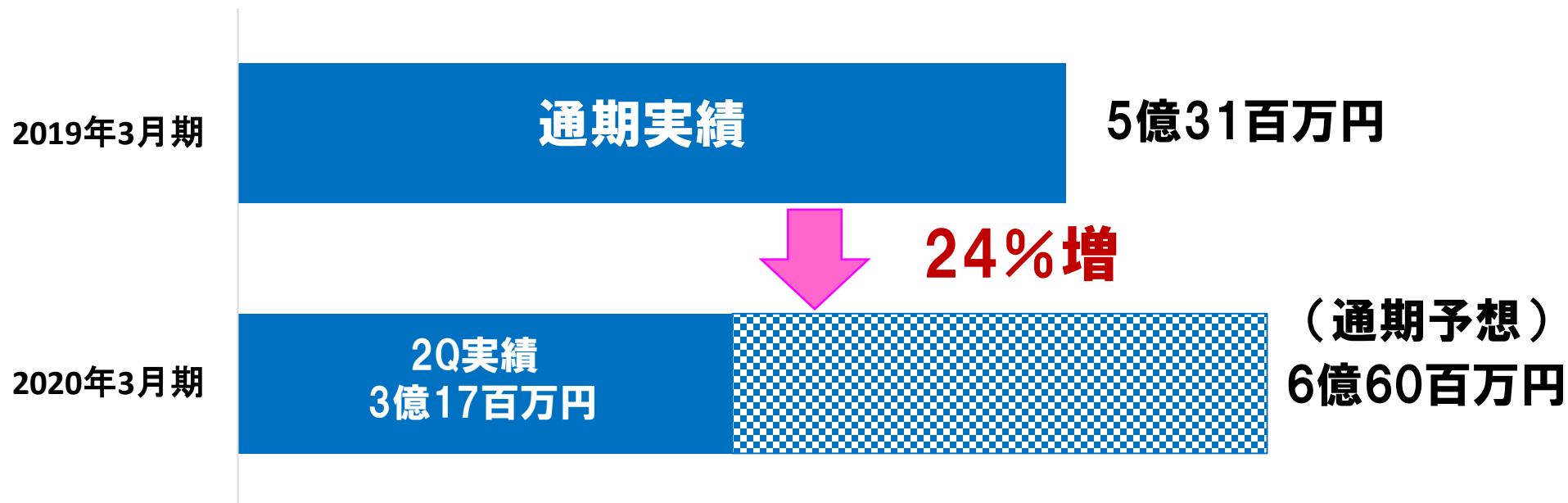
■ 用途(例)

分野	製品	目的
食品・飲料	ビール	醸造/セキュリティー
	ワイン・日本酒	清澄化、除菌
	ミネラルウォーター	除菌(非加熱製造)、除粒子
	乳製品	エアベントなど
	その他	原水/ユーティリティー
エレクトロニクス	液晶パネル(TFT/ガラス/CF)	部品洗浄液のろ過
	半導体(LSI/ウェハー)	部品洗浄液(メッキ液)のろ過
	一般電子(HDD)	部品洗浄液のろ過
医療	内視鏡などの洗浄液	清澄化、除菌

■ **特長** 独自の非対称膜構造により「優れたろ過機能」や「ロングライフ」を実現

■販売状況

- 国内総代理店(2018年1月～)



■市場 ←ストック型ビジネス



国内フィルター市場 4,800億円

■ 特長

- 橋梁・トンネルなどコンクリート構造物の「ひび割れ」を写真から自動検出



点検業務の大幅な効率化



① 写真を撮る



② クラウドにアップロード



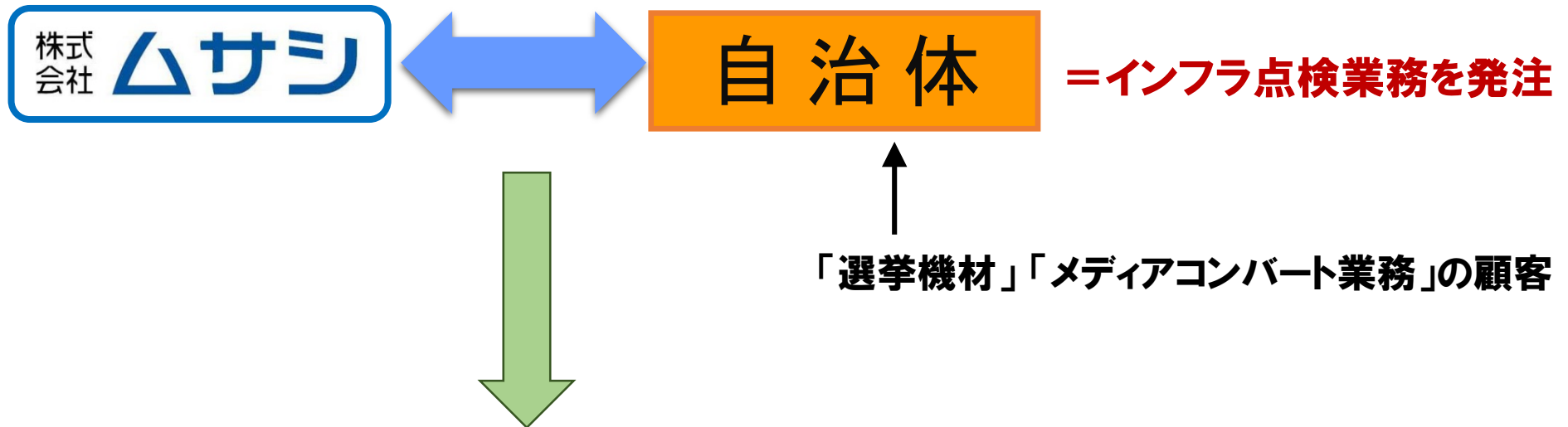
③ 画像を自動合成し、ひびを自動検出

富士フイルム

- 医療用画像診断システムの「画像解析技術」を活用し開発
- 「社会インフラ点検市場」へ参入

■市場

- 自治体との緊密な関係 → 事業拡大を目指す



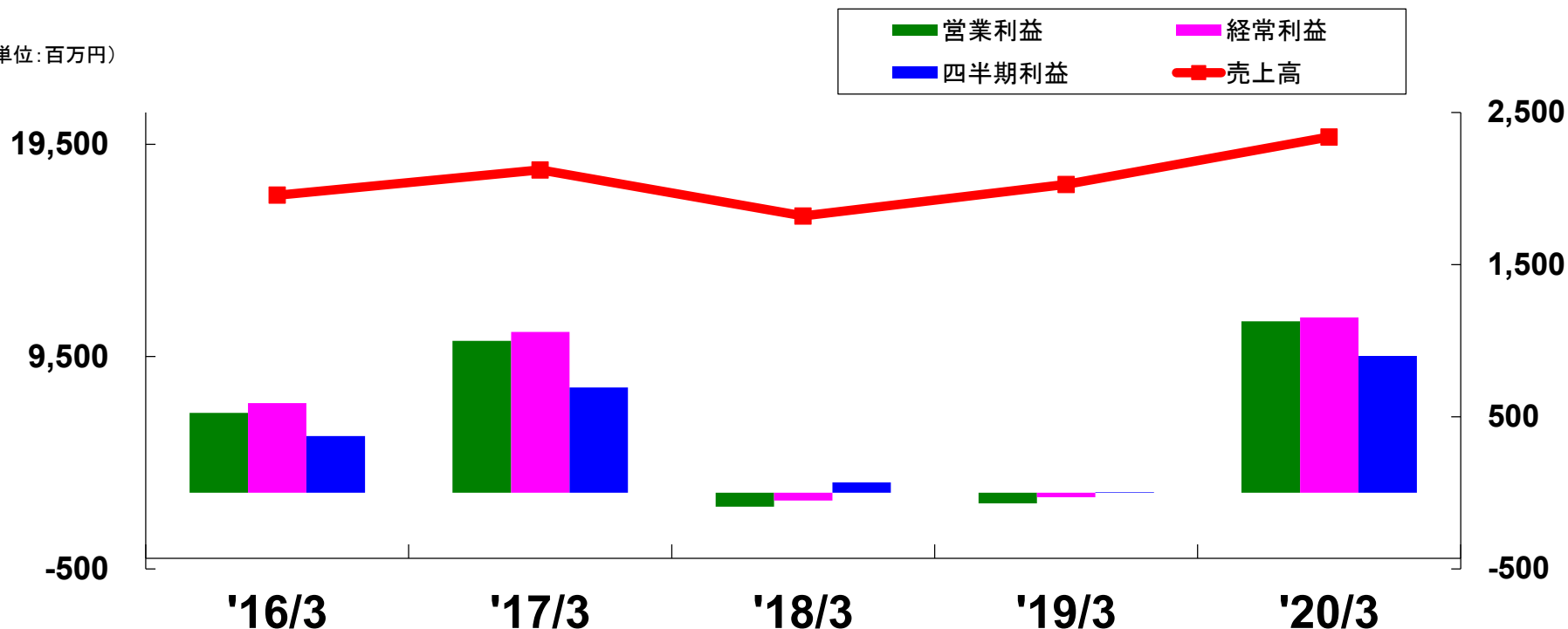
社会インフラ長寿命化

※長さ2メートル以上の橋梁：全国に「64万橋」

売上高・利益の推移

売上・利益の推移 第2四半期累計（連結）

(単位:百万円)



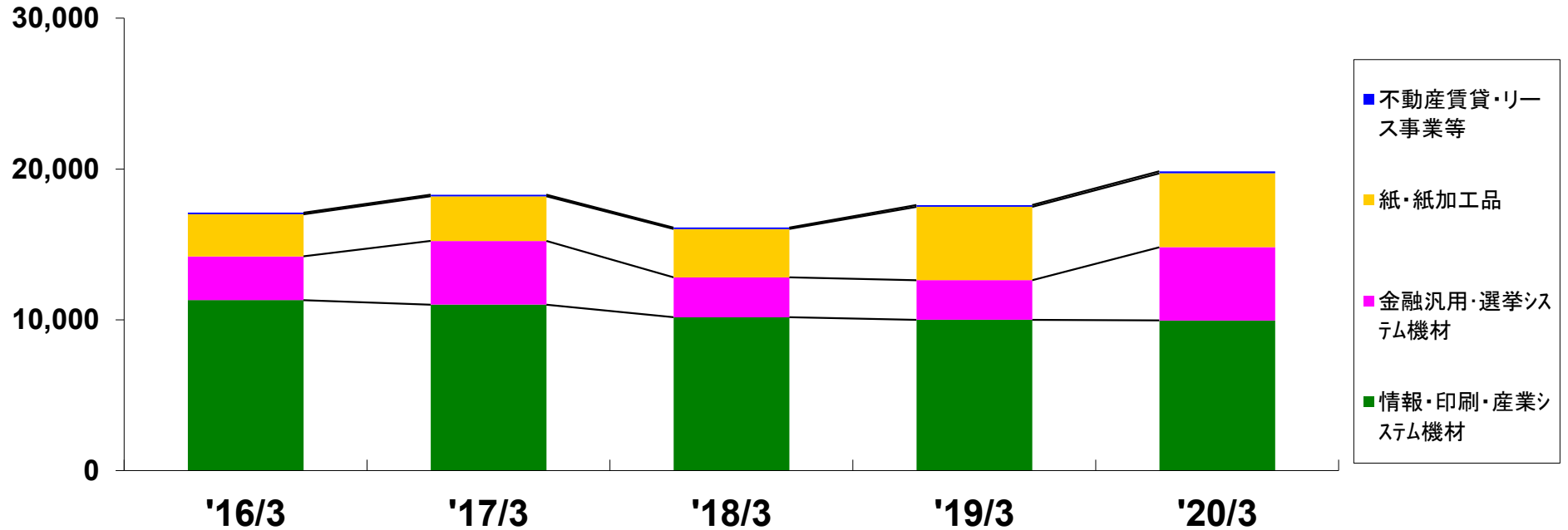
(単位:百万円)

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3
売上高	17,109	18,299	16,124	17,611	19,851
営業利益	526	999	△92	△69	1,127
経常利益	590	1,058	△50	△29	1,153
四半期利益	374	692	68	5	899

*「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「四半期利益」と表記しています。

セグメント別売上高推移 第2四半期累計（連結）

（単位：百万円）

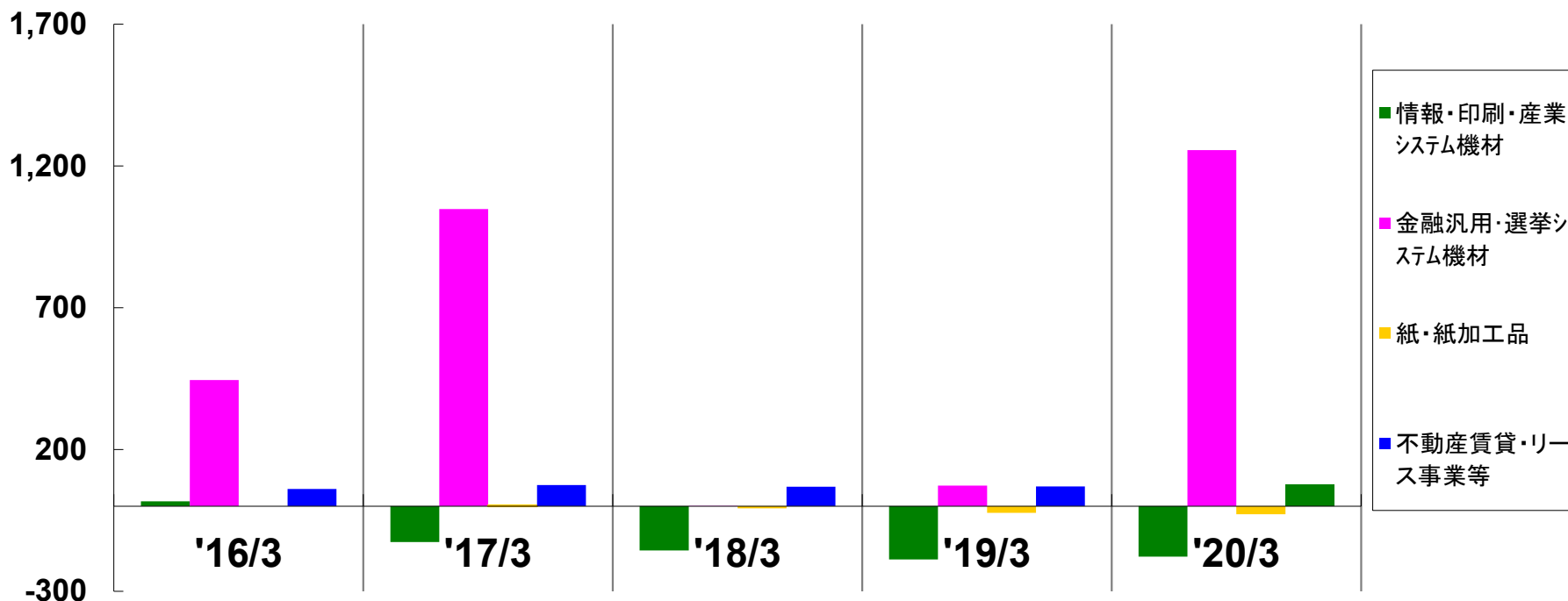


（単位：百万円）

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3
情報・印刷・産業システム機材	11,309	11,011	10,177	10,001	9,959
金融汎用・選挙システム機材	2,901	4,217	2,641	2,630	4,858
紙・紙加工品	2,790	2,962	3,206	4,863	4,904
不動産賃貸・リース事業等	108	108	100	115	128
合計	17,109	18,299	16,124	17,611	19,851

セグメント別営業利益推移 第2四半期累計(連結)

(単位:百万円)

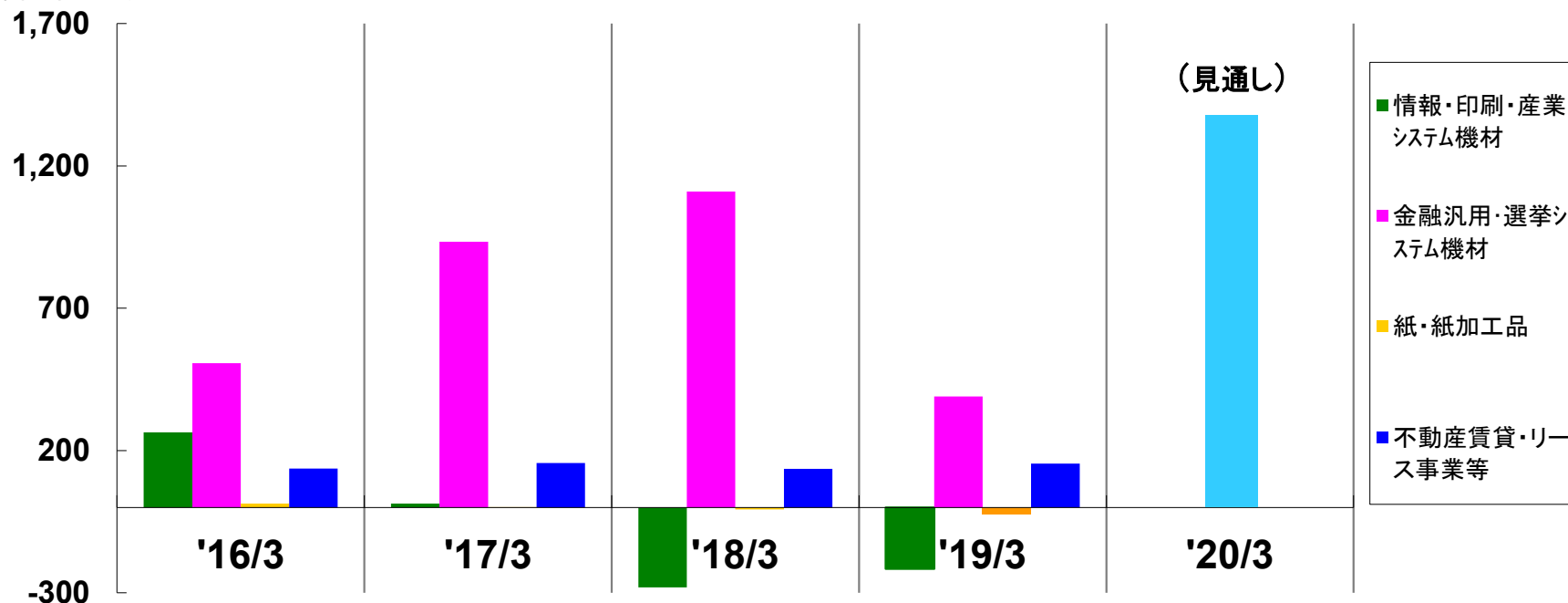


(単位:百万円)

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3
情報・印刷・産業システム機材	17	△127	△156	△188	△178
金融汎用・選挙システム機材	445	1,048	1	72	1,256
紙・紙加工品	0	2	△8	△24	△29
不動産賃貸・リース事業等	61	74	69	70	77
合計	526	999	△92	△69	1,127

セグメント別営業利益推移 通期（連結）

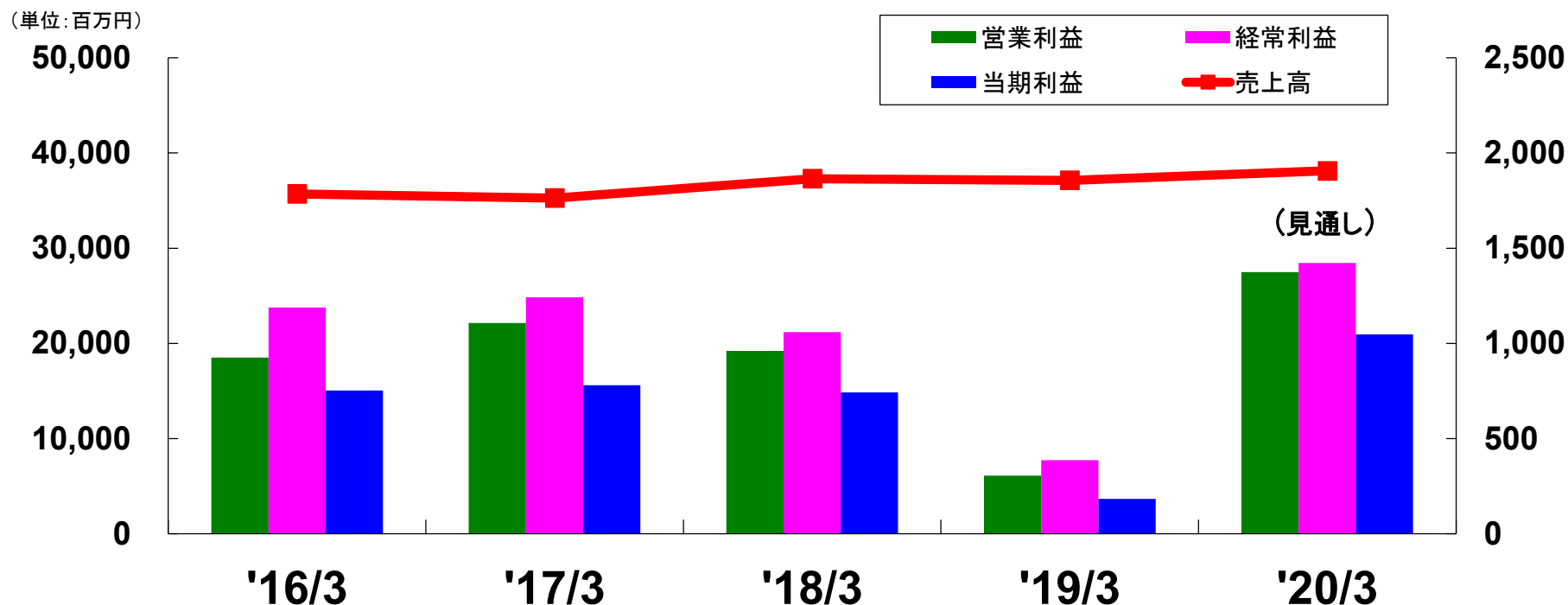
(単位:百万円)



(単位:百万円)

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3(見通し)
情報・印刷・産業システム機材	264	13	△281	△216	-
金融汎用・選挙システム機材	507	934	1,110	390	-
紙・紙加工品	13	1	△7	△24	-
不動産賃貸・リース事業等	137	156	136	154	-
合計	925	1,107	960	306	1,375

売上・利益の推移 通期（連結）

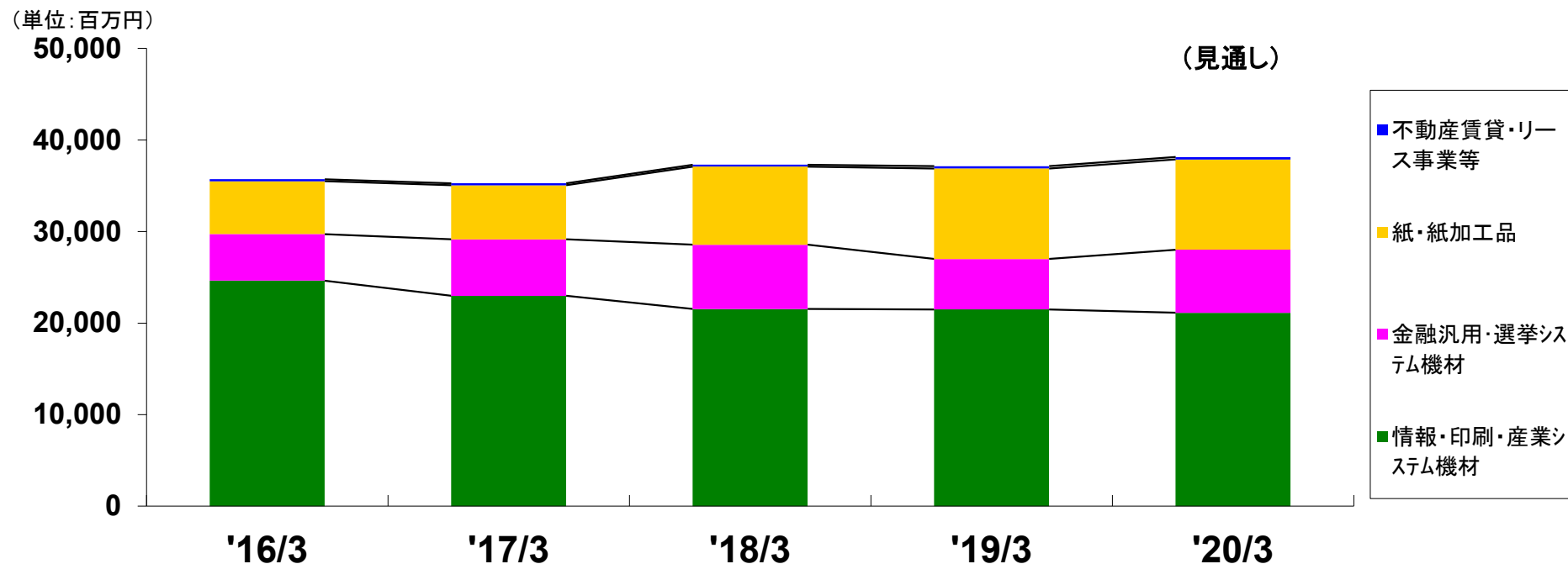


(単位:百万円)

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3(見通し)
売上高	35,709	35,268	37,298	37,135	38,137
営業利益	925	1,107	960	306	1,375
経常利益	1,189	1,242	1,059	387	1,423
純利益	753	781	742	183	1,048

*「親会社株主に帰属する当期純利益」を「純利益」と表記しています。

セグメント別売上高推移 通期（連結）

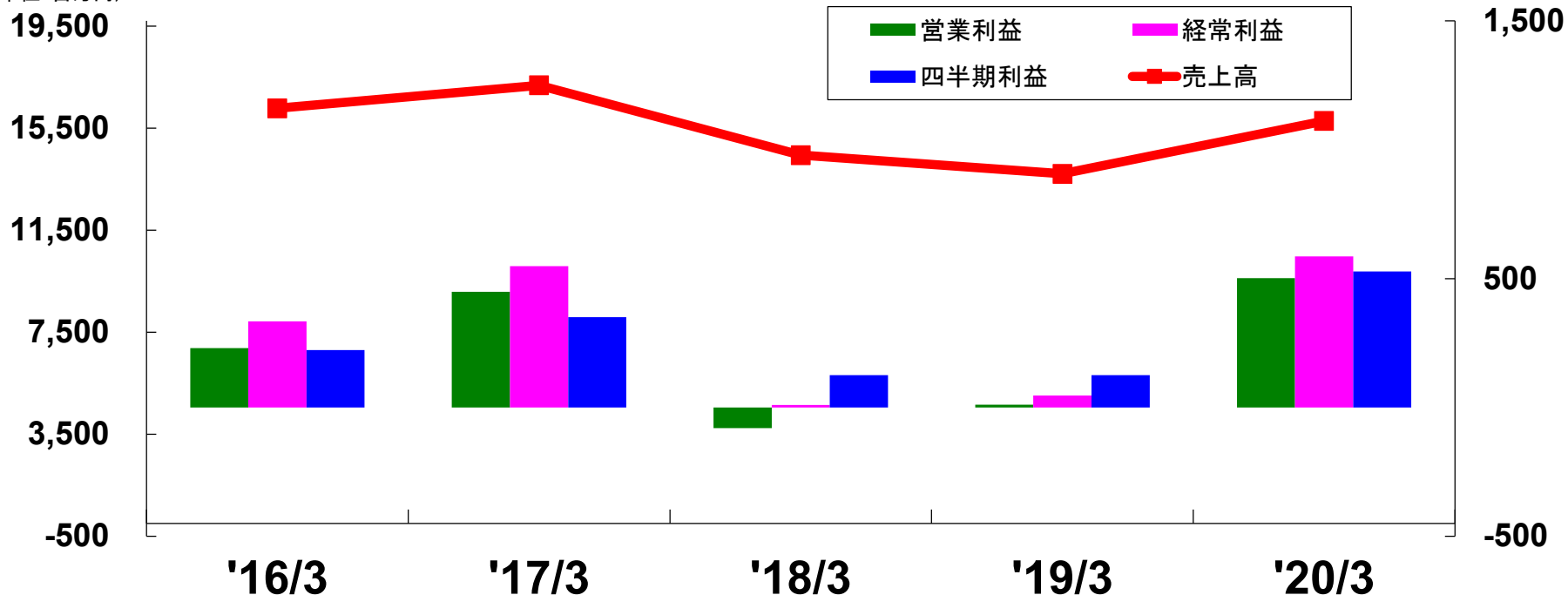


(単位: 百万円)

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3(見通し)
情報・印刷・産業システム機材	24,640	22,985	21,541	21,501	21,126
金融汎用・選挙システム機材	5,082	6,170	7,018	5,506	6,885
紙・紙加工品	5,767	5,895	8,531	9,885	9,862
不動産賃貸・リース事業等	218	216	205	242	261
合計	35,709	35,268	37,298	37,135	38,137

売上・利益の推移 第2四半期累計（単体）

(単位: 百万円)

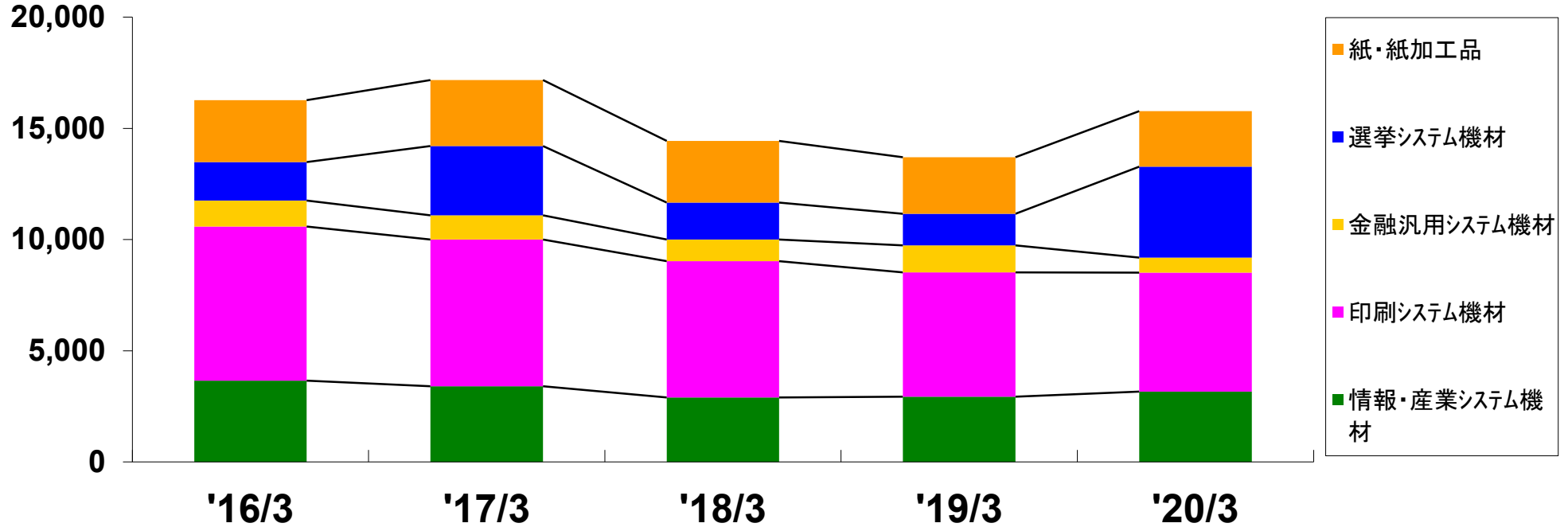


(単位: 百万円)

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3
売上高	16,274	17,176	14,442	13,708	15,779
営業利益	230	449	△80	11	502
経常利益	334	548	10	46	586
純利益	223	350	125	125	528

部門別売上高推移 第2四半期累計（単体）

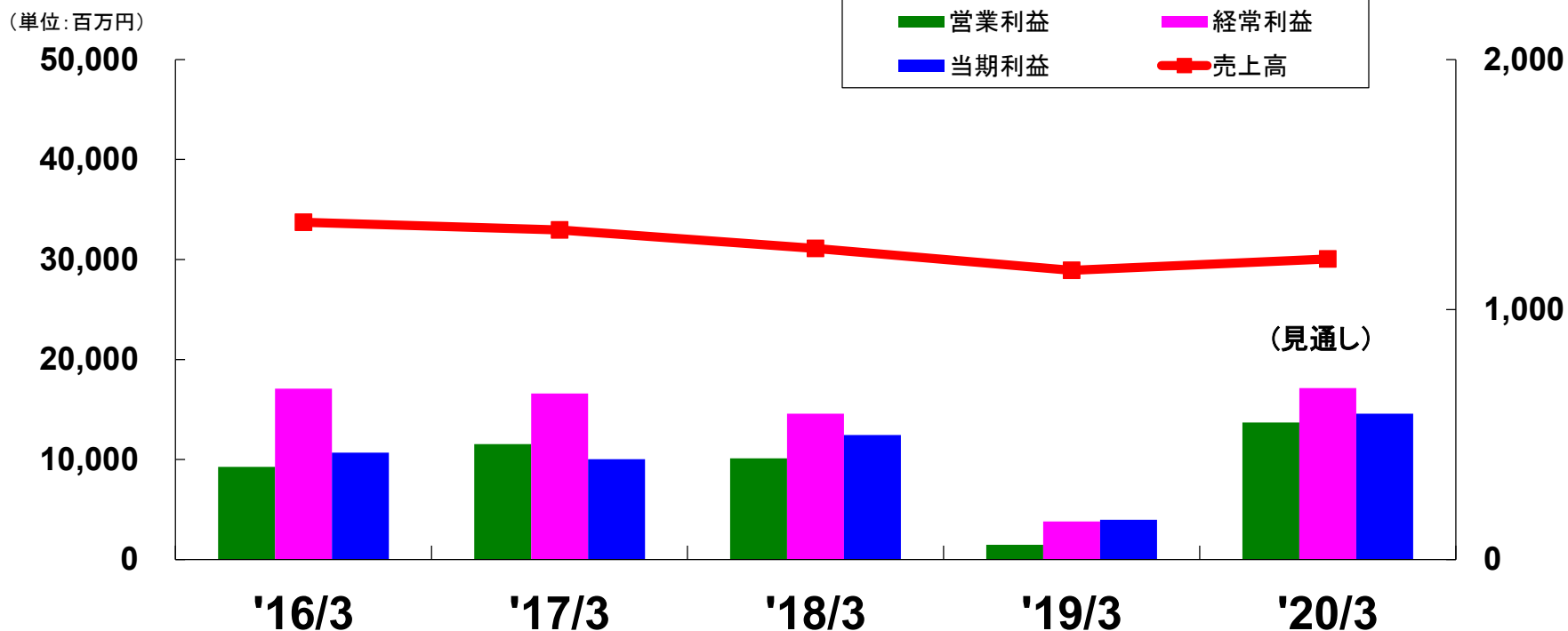
（単位：百万円）



（単位：百万円）

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3
情報・産業システム機材	3,656	3,400	2,896	2,939	3,163
印刷システム機材	6,932	6,600	6,134	5,590	5,357
金融汎用システム機材	1,167	1,091	980	1,208	674
選挙システム機材	1,728	3,120	1,658	1,422	4,090
紙・紙加工品	2,790	2,962	2,772	2,547	2,493
合計	16,274	17,176	14,442	13,708	15,779

売上・利益の推移 通期（単体）

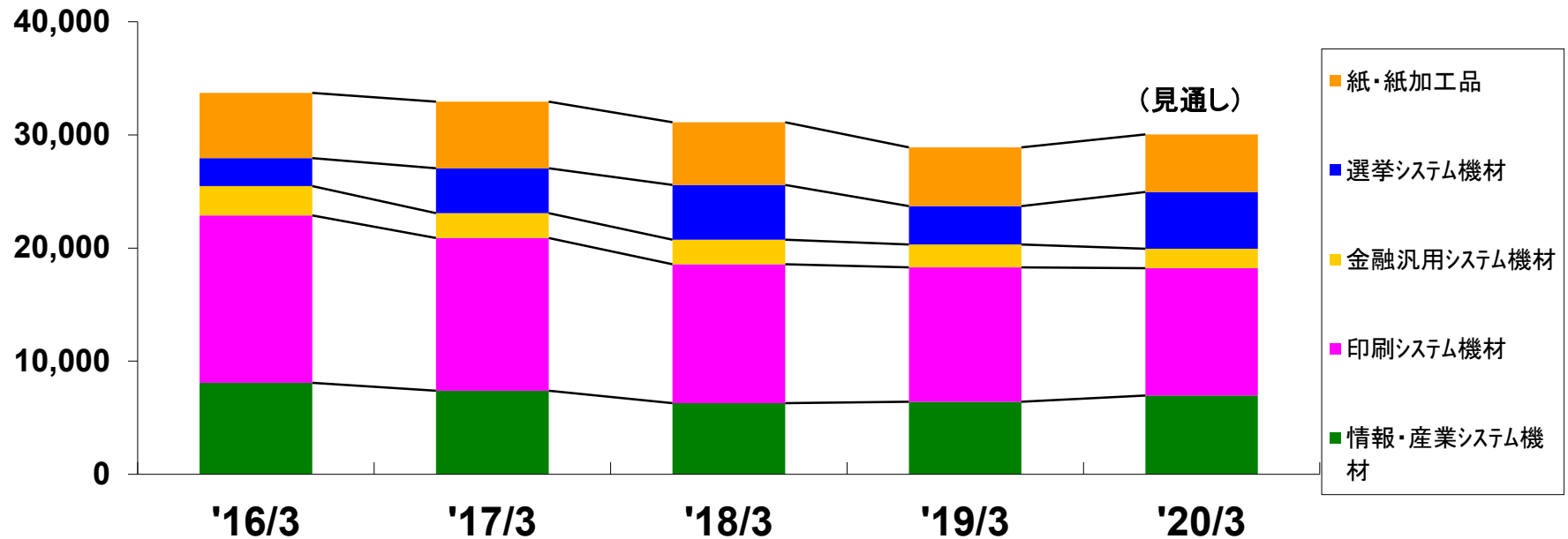


(単位:百万円)

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3(見通し)
売上高	33,715	32,941	31,104	28,902	30,049
営業利益	370	462	405	59	548
経常利益	683	664	583	152	686
純利益	428	401	498	159	583

部門別売上高推移 通期（単体）

（単位：百万円）



（単位：百万円）

	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3(見通し)
情報・産業システム機材	8,084	7,380	6,293	6,416	6,973
印刷システム機材	14,798	13,500	12,269	11,870	11,257
金融汎用システム機材	2,589	2,194	2,186	2,037	1,714
選挙システム機材	2,476	3,969	4,829	3,386	5,010
紙・紙加工品	5,767	5,895	5,526	5,191	5,093
合計	33,715	32,941	31,104	28,902	30,049

業績の推移(連結)

(単位:百万円)

	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3		2020/3	
				2Q累計実績	通期実績	2Q累計実績	通期見通し
情報・印刷	24,640	22,985	21,541	10,001	21,501	9,959	21,126
金融汎用・選挙	5,082	6,170	7,018	2,630	5,506	4,858	6,885
紙・紙加工品	5,767	5,895	8,531	4,863	9,885	4,904	9,862
不動産賃貸・リース事業等	218	216	205	115	242	128	261
売上高合計	35,709	35,268	37,298	17,611	37,135	19,851	38,137
営業利益	925	1,107	960	69	306	1,127	1,375
経常利益	1,189	1,242	1,059	29	387	1,153	1,423
純利益	753	781	742	5	183	899	1,048
1株利益	101円18銭	105円03銭	99円70銭	72銭	24円66銭	120円83銭	140円80銭
設備投資	287	247	313	159	301	718	1,020
減価償却費	372	308	322	153	332	169	327
研究開発費	163	122	106	37	136	62	123

*「親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益」を「純利益」と表記しています。

業績の推移(単体)

(単位:百万円)

	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3		2020/3	
				2Q累計実績	通期実績	2Q累計実績	通期見通し
情報	8,084	7,380	6,293	2,939	6,416	3,163	6,973
印刷	14,798	13,500	12,269	5,590	11,870	5,357	11,257
金融汎用	2,589	2,194	2,186	1,208	2,037	674	1,714
選挙	2,476	3,969	4,829	1,422	3,386	4,090	5,010
紙・紙加工品	5,767	5,895	5,526	2,547	5,191	2,493	5,093
売上高合計	33,715	32,941	31,104	13,708	28,902	15,779	30,049
営業利益	370	462	405	11	59	502	548
経常利益	683	664	583	46	152	586	686
当期純利益	428	401	498	125	159	528	583
1株利益	57円61銭	53円88銭	66円92銭	16円91銭	21円41銭	70円95銭	78円32銭

株式会社ムサシ 広報室

住所: 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目20番36号

TEL: 03-3546-7710(直通)

FAX: 03-3546-7831

E-mail: ir@musashinet.co.jp

【ホームページ】

<https://www.musashinet.co.jp/>